



目次

- (1) バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ
平成16年度バリアフリー優秀施設・活動大賞が決まりました
交通バリアフリー推進の集い冊子配布について
- (2) ネットワーク参加団体からのお知らせ
“国交省推奨”合宿型移送サービス運転協力者講習会（神奈川県）
遠州鉄道（株）のナイスパス（エコポイント）
サービスマネージャー増える。（3駅から6駅に）
- (3) エコモからのお知らせ
16年度手話教室が終了
参加型・福祉の交通まちづくり～交通バリアフリー法を中心にプロセスを学ぶ～発刊しました
バリアフリー学習図鑑（CD-ROM）の公開
らくらくおでかけネット
公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について
- (4) 行政からのお知らせ
～すべての人々が安心して生活できるバリアフリー環境を目指して～
都道府県別バリアフリー指標の公表
交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況
- (5) 各種催し物のお知らせ
バリアフリー2005
2005年国際バリアフリー観光会議（台湾にて）
第2回誰でも楽しもう霞ヶ浦 子供の日大会
第8回国際福祉健康産業展～ウェルフェア2005～
光触媒環境産業展フォトリンフェア（2005年愛・地球博開催記念）
第31回土木計画学研究発表会
日本福祉のまちづくり学会第8回全国大会
日経住まいのリフォーム博2005
第32回国際福祉機器展 H.C.R2005
福祉用具展 in 杜の都2005
P.P.C. 2005 第7回西日本国際福祉機器展
- (6) その他
書籍に関して
記事募集中
お願い（必ずお読みください。）
・転送先について
・送付先について

コラム

(1) バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

平成16年度バリアフリー優秀施設・活動大賞が決まりました

本年度のバリアフリー優秀施設・優秀活動が、推進ネットワーク幹事会により、以下のとおり決まりました。大賞受賞者の皆さまは、11月12日に開催された第3回交通バリアフリー推進の集いで表彰されました。

地域に愛され、地域の財産となる個性とアメニティあふれる駅づくり

(横浜高速鉄道株式会社、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構)

人に優しい ゆいレール (沖縄都市モノレール株式会社)

ソフト的対応を重視した職員教育 ~熊谷駅~ (東日本旅客鉄道株式会社)

当事者の視点による移送サービスの提供

(特定非営利活動法人ホップ障害者地域生活支援センター)

交通バリアフリー推進の集い、交通バリアフリー推進セミナー報告書配布について

交通バリアフリー推進の集いの当日配付資料(平成15年度、平成16年度)をご希望の方は、ご連絡ください。 FAX:03-3221-6674 E-mail:ecomomail@ecomomail.or.jp

(2) ネットワーク参加団体からのお知らせ

“国交省推奨”合宿型移送サービス運転協力者講習会

福祉有償運送の「ガイドライン」の中では、運転協力者に対しては「当該地域における交通の状況等を考慮して、十分な能力及び経験を有している」ことが求められています。この判断基準として研修の受講が上げられており、その一つとして「移送サービス運営マニュアル編集委員会が発行するテキスト等に基づく研修」が入っております。

移送・移動サービス地域ネットワーク団体連合会では、いち早くこのテキストを使用し、統一した講習内容で運転協力者講習会を開催しています。

開催日 4月16(土)~17日(日)

会場 津田山オートスクエア セミナーハウス 神奈川県川崎市高津区下作延1823

定員 40名

普通自動車免許を有し、ボランティア団体やNPO法人等、市民活動による移送サービス実施団体で、運転協力者として活動しているか、活動を始めようとしている方。

定員に余裕がある場合は、営利法人の方も参加できます。

参加費 17,000円

受講料、テキスト代、土曜の夕食、日曜の朝食、昼食、宿泊費、保険料を含む。

問合せ先 移送・移動サービス地域ネットワーク団体連合会

〒162-0828 東京都新宿区袋町24 岡田ビル2F TEL&FAX03-5261-9009

E-mail accessible-tic@pop16.odn.ne.jp 講座ホームページ <http://www.jin-navi.jp>

遠州鉄道(株)のナイスパス(エコポイント)

ナイスパスを持ってバスや電車に乗ると100円で1ポイントのエコポイントが貯まる。1000ポイント貯まると1000円分の商品券がプレゼントされるが、遠州鉄道では、マイカー利用者1名がバス・電車に切り替えると1ポイントあたり約500グラムのCO₂が削減されるとして、エコモビリティに力を入れている。

<計算式>

1ポイント=運賃100円=2.8キロ(基準賃率より)を自家用車が走ると、自家用車は1キロあたり176g(1人あたり)の二酸化炭素を排出するので176g×2.8キロ=500グラムの二酸化炭素を排出する。

詳しくは<http://navi.entetsu.co.jp/np/nicepass.htm>のエコポイントをご覧ください。

サービスマネージャー増える。(3駅から6駅に)

東京メトロのサービスマネージャーは昨年4月1日発足し、現在で28名のスタッフがいる。現在、上野、銀座、日本橋、新宿、飯田橋、大手町の6駅に配置されています。業務は車いすやベビーカーの利用者のお手伝いや、運賃・乗り換えなど困っている方の案内や駅の構内、駅周辺の案内など仕事を行っています。サービスマネージャーはさまざまなお客様の問い合わせにすぐ対応できるようファイルやPDA等を携帯しています。

PDA(情報端末機)

- ・トラベルナビゲーター(乗り換え検索)
- ・モバイルアトラス(地図)
- ・和英辞典(外国人に対応)
- ・ポケットエクセル(乗車位置、ES・EVの場所、カメラ機能)など

ファイル

- ・路線図、所要時分表など

携帯電話

お互いの情報交換

携帯袋

構内でゴミを見かけたとき、こまめに拾い駅美化に務める。

(3) エコモからのお知らせ

16年度手話教室が終了

昨年4月28日から実施した、交通事業者向けの手話教室は東京地区で第1期(半年間)第2期(半年間)を実施し、大阪地区では去る3月30日、第1期(半年間)の手話教室を終了いたしました。延べ40名(修了書交付数)の方が手話初級教室を終了いたしました。

この40名の数字というのは、単なる2~3日の研修ではなく、半年間と言う長い間、教室へ通い、勉強され、且つ7割以上の出席をした方が修了書を受け取ったものであります。

手話教室を終了した受講者(交通事業者の職員)からは、「聴覚障害者は見た目には分からないが、駅を利用するときの苦労が良くわかった。」「手話の技術の習得は勿論だが、障害者の理解も深めることができた。また、受講生同士のコミュニケーションを図れて良かった。」「当社の駅員に簡単な手話を教えられたら良いと思う。また手話を習いたい。」「特に大阪地区の受講生からは、「現場で聴覚障害者と手話で話し、当事者に通じたときは、本当に嬉しかった。」「今後もこの手話初級より、もっと中級・上級の手話を開催して欲しい。」との意見がありました。

当財団も、当初は参加者がいるか、不安でしたが、あまりの反響の良さに、交通事業者の皆さんのバリアフリーに対する関心の高さ、と熱意を感じました。

ここに、この事業に協力して頂いた全日本聾唖連盟、大阪聴力障害者協会、参加頂いた交通事業者、国土交通省、近畿運輸局及び実施にご協力頂いた関西鉄道協会、関西交通経済研究センターの皆様には深く敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

なお、本年度も引き続き東京及び大阪で実施することとなり、既にお申し込み多数のため、応募を締め切らせて頂きました。

今回、参加して頂いた交通事業者等(東京地区においては、1期、2期の延べ数)

JR東日本鉄道株式会社	4名	小田急電鉄株式会社	3名	東武鉄道株式会社	4名
西武鉄道株式会社	2名	東京地下鉄株式会社	1名	全国乗用自動車連合会	5名
六甲摩耶鉄道(株)	1名	阪急電鉄(株)	3名	大阪高速鉄道(株)	1名
近畿日本鉄道(株)	3名	北大阪急行電鉄(株)	1名	大阪市交通局	3名
京阪電気鉄道(株)	2名	阪神電気鉄道(株)	2名	神戸電鉄(株)	1名
関西鉄道協会	2名	近畿運輸局	2名		

参加型・福祉の交通まちづくり～交通バリアフリー法を中心にプロセスを学ぶ～ 発刊しました
市民参加をどの様にすすめればよいのかを多様な事例をもとに解説し、今後解決すべき課題を示しています。行政、交通事業者、まちづくり・障がい者団体等への基本テキストとして作成しました。2005年2月25日学芸出版社より発行(本体価格2,900円 A5 272頁)しました。概要は、下記ホームページをご覧ください。お買い求めについては、一般書店で取り扱っております。
<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/mokuroku/syohyo/index.htm>

バリアフリー学習図鑑(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。現在、交通エコモ財団のホームページにて公開しています。是非ご利用ください。

http://www.ecomo.or.jp/index_img/kaisetsu.htm

らくらくおでかけネット

現在は、鉄道駅3,944駅、空港83、バス180、旅客船456ターミナルの情報を提供しています。最近の1日のアクセス件数は、約4,000件となりました。特に、携帯端末によるアクセスが増えています。また、ハンドル式電動車いすの鉄道利用が可能な駅が公表されています。なお、アドレスは下記の通りです。

アドレス:(パソコン版) <http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/index/>

(携帯版=i-mode,vodafone) <http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile/>

(携帯版=EZ-web) http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile_ez/

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組まれる時のために提供していますので、ご自由にお使いください。なお、実際に駅を評価される場合は、皆様の自主的な活動として、鉄道事業者の方にご連絡してください。

(4) 行政からのお知らせ

～すべての人々が安心して生活できるバリアフリー環境を目指して～
都道府県別バリアフリー指標の公表

国土交通省では、バリアフリー施設整備の進捗に、地方公共団体の取り組みに差が見られることから、旅客施設、道路、都道府県庁・市町村役場等の公共建築物、バス車両等のバリアフリー化の状況、交通バリアフリー法に基づく基本構想の策定状況等の個別指標について情報収集を行い、地方公共団体毎にとりまとめて公表することとしました。

これにより、地方公共団体の意識の向上、基本構想作成促進を図り、面的なバリアフリー環境の整備に資することを目的としています。

http://www.mlit.go.jp/barrierfree/barrierfree_.html

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況(平成17年3月1日まで)

基本構想を作成済みの市区町村 173市町村(184基本構想)

詳細に関しては、国土交通省のホームページをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrier/jyurijyoukyou_.html

(5) 各種催し物のお知らせ

バリアフリー2005

日時:4月21日(木)～23日(土)

場所：インテックス大阪

2005年国際バリアフリー観光会議（台湾にて）<http://www.apatl.com>

日時：5月5日（木）～8日（日）

場所：グランドホテル（台北）

テーマ：障害をもつ人々のためのより良い世界におけるインクルーシブでバリアフリーな観光旅行：挑戦と機会
事務局：エデン社会福祉財団 / 協賛団体：APDF（アジア太平洋障害フォーラム）

参加登録手続きについて

1. 受付期間 2005年2月1日～4月7日

2. 登録方法

今回の会議には、事前の登録が必要になります。

本ツアーの代金には、登録代行手数料（500円）が含まれており、ツアーにお申込みいただくことで、会議参加登録を代行いたします。

ご自身で登録されることを希望される方は、ツアー申込みの際に、その旨お申し出ください。

（ご自身で登録用紙にご記入された方に関しましては、代行手数料はかかりません。）

右記の会議ウェブサイトに登録フォームが掲載されています。 <http://www.apatl.com>

第2回誰でも楽しもう霞ヶ浦 子供の日大会

主催：京成マリーナ、京成ホテル

行事内容とスケジュール

1. ホワイトアイリス号 特別運航

4月29日～5月5日 大型高速遊覧船ホワイトアイリス号 子供無料（小学生まで）

2. 子供の日 体験イベント：5月5日 10:00～15:30（マリーナにて）

【スケジュール】

9:00 スタッフミーティング（テント）

9:30 受付開始（先着40名さま）

10:00～10:15 大会開始式（テント）

10:30～12:00 体験

12:00～13:00 昼食 フリッパー広場で筑波技短「ザ・ラザラ」の演奏

13:00～15:00 体験

15:10～15:30 大会終了式、アンケート記入（テント）

問い合わせ先 029-822-2437 FAX029-826-2839 E-mail keiseimarina@minos.ocn.ne.jp

第8回国際福祉健康産業展～ウェルフェア2005～

日時：5月20日（金）～22日（日）

場所：ポートメッセ名古屋

光触媒環境産業展フォトリンフェア（2005年愛・地球博開催記念）

日時：5月20日（金）～22日（日）

場所：ポートメッセ名古屋

第31回土木計画学研究発表会

日時：6月4日（土）～5日（日）（予定）

場所：広島大学

日本福祉のまちづくり学会第8回全国大会

日時：8月25日～26日

場所：千葉県教育会館

日経住まいのリフォーム博2005

日時：9月15日～18日

場所：東京ビックサイト

第32回国際福祉機器展 H.C.R2005

日時：9月27日（火）～29日（木）

場所：東京ビックサイト

福祉用具展 in 杜の都2005

日時：10月8日(土)～9日(日)
場所：東北福祉大学
P.P.C. 2005 第7回西日本国際福祉機器展
日時：11月13日～15日
場所：西日本総合展示場・本館(予定)

(6) その他

書籍に関して

現在バリアフリー関係の書籍、パンフレットを発行しております。ご興味のある方は、当財団のホームページへ。 http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/bari_f_index.html

記事募集中!

現在、次号メールマガジンに掲載させて頂ける記事を募集中です。セミナーのお知らせや、活動報告、コラム等々何でも結構です。どしどしお寄せください。掲載をご希望の方は、メールかFAXでお送りください。

E-mail: ecomomail@ecomomail.jp FAX: 03-3221-6674

お願い(必ずお読みください。)

・転送先について

このメールマガジンをご転送頂く際は、そのネットワーク、もしくは団体のお名前と人数をお教え頂ければと思います。 E-mail: ecomomail@ecomomail.jp FAX: 03-3221-6674

・送付先について

このメールマガジンをなるべくE-mailで送付させて頂きたいと思っております。アドレスをお持ちの方はご連絡ください。 E-mail: ecomomail@ecomomail.jp FAX: 03-3221-6674

コラム

桜も満開となり、新入社員が団体で行動するところを見て、会社の研修で関係先を回っていると思われるが、その顔には、どことなくはにかみを感じられる。

今、志を胸に期待と夢を大きくふくらませている。

最近、若い方が起業し、大手の会社に参入または吸収合併しようとする勢いは凄い者がある。従来の企業の、傲慢さがあるところは、この辺で「贅肉をとってくださいよー」とシグナルを示しているのではないだろうか、

新入社員もきっと、今は、自分の会社の社長に絶対になるとか、そのうち起業し、自分の会社を大きくすることを夢見ていることだろうと思う。

桜の満開が見事なように、新入社員も大きく咲いてもらいたいと思うこのごろである。